

社会人実践

◇実施場所： ◎静岡労政会館 / ◎静岡研修センター
 静岡県静岡市葵区黒金町 20-3 静岡県静岡市葵区黒金町 5-1
 静岡県勤労者総合会館 5 階 富士岡第二ビル 5 階

◇開催日時：2020年7月15日(水)1回目(静岡研修センターにて開催)
 8月24日(月)2回目(静岡労政会館にて開催)
 9月28日(月)3回目(静岡研修センターにて開催)
 ※全3日間のカリキュラムに分けて行う

◇実施時間：9:00~16:00

◎研修の流れ(1日目)

※形式は、講義(L)、ワーク(W)、ディスカッション(D)と表記

基本項目	内容	形式
自律型姿勢を養う	復習と目標設定(チームビルディング) チームプレゼンテーション	W
経営理念のとらえ方	経営理念(ミッション) 社会に必要とされる意義を明示する 「私」の仕事に対する理念とは(粘土ワーク) 働き方と理念の整合性(言語化)	L W
計画の理解と遂行	理念を基にした計画(ヴィジョン) 「逆算思考」によって目標を立てる 理念と計画を持つことの効能 実現性の高い目標の設定(SMART)	L W
昼食休憩(60分)		
必要とされる能力とは	身に付けたい「強み」を炙り出す(SWOT) より自らの価値を高めるために(VHRN) 他者評価は結果で変わる(自己評価の重要性) 「決める」の習慣(自らの事は自ら決める)	L W
目標の細分化と計画	なにをすべきか、なにをやめるべきか(整理) やるべきことに優先順位を付ける(整頓) 最終的な目標を細分化する(マンダラチャート) 時系列にまとめる(タイムバウンド)	L W
振り返りと総括	振り返りシートの記載	W

◎研修の流れ（2日目）

※ 形式は、講義（L）、ワーク（W）、ディスカッション（D）と表記

基本項目	内容	形式
自律型姿勢を養う	復習と目標設定（チームビルディング） チームプレゼンテーション	W
働き方改革とは	日本の課題、地域の課題（改革の必要性） 未来の世界（時代観を養う） 起こる変化とその影響（ABCDE5） 求められる能力とは（協働力と自律姿勢）	L D W
多様性と包摂とは	「私（私たち）は何者なのか」（自らを知る） 異文化の壁と文化の氷山（18の壁） 認め合うとは（自己選択と自己責任） 違いは間違いではない（枠を外す）	L W
昼食休憩（60分）		
価値観の受容	「世代間」の壁（ハラスメントの真因） 信頼を勝ち取る（前後関係の構築） あり方を変える（コミュニケーション・サイクル理論） 価値観の共有化（相互理解と協働姿勢）	L D
近未来の組織	多様化の時代における働き方（求められる能力） 近未来の組織を創造する（レゴワーク） 様々な価値観を尊重し合う（プレゼンテーション） SDGS（持続可能な未来への責任）	L W
振り返りと総括	振り返りシートの記載	W

◎研修の流れ（3日目）

※ 形式は、講義（L）、ワーク（W）、ディスカッション（D）と表記

基本項目	内容	形式
自律型姿勢を養う	復習と目標設定（チームビルディング） チームプレゼンテーション	W
「働くこと」は社会貢献	社会構造の理解（納税の義務と社会貢献） 経営者の視野（投資、財務、削減、人件費） 協働力を発揮する（ペーパータワーコンペ） 振返りとノウハウの蓄積（6つの帽子）	L W
労働価値の変遷	役割と責任に「存在価値」を見出す やる気を管理する（自己成長と自己実現） 行動の原理（実行力不全の解消） 価値ある強みを持つ（習熟曲線と技化）	L W
昼食休憩（60分）		
職場における問題	基本姿勢を見直す（職場での姿勢とあり方） 「こんな人と働きたい！」と思われる働き方 PDCAとOODAR（自己比較と自己改善） 「信頼と尊敬」を行動によって勝ち取る	L
意志を明示する手法 自律姿勢の言語化	意志を主張する方法（アサーティブネス） 肯定的に表現する方法（アファirmーション） 「決める」⇒「言葉にして伝える」 計画・目標を仲間に明示・共有する（相互支援）	L W
振返りと総括	振返りシートの記載	W